

地域・生活者起点で日本を洗濯（選択）する国民連合（せんたく） 「地方政府創造会議」の活動方針

（１）活動目標

地方政府創造会議は、地域主権の確立を目指し、自治体が住民の視点に立ち、地域の実情に合った行政を効果的かつ自律的に執行できる真の「地方政府」を確立していくために行動する。特に、「地域」「生活者」「環境」起点でこれまでの政策を根本的に見直し、自己改革を断行するとともに、国民のための地方分権改革や日本社会のあり方について、広く国民各界各層に議論を喚起することを目標とする。このため、当面、次の３つの「せんたく」（洗濯・選択）テーマを設定する。

1. 地域・生活者起点による徹底した「自治体のせんたく（洗濯・選択）」

透明性が高く、地域・生活者に開かれた自治体になることこそ「地方政府」確立の道である。このため、厳しい自己改革を自ら実行する。

- ⇒ 情報公開の徹底や公務員給与の問題、議会の自己改革など、自治体の洗濯！
- ⇒ 首長マニフェストや議員マニフェストなど、選挙による政策の選択！
- ⇒ 住民参加制度の具体化、住民投票など、住民による政策の選択！

2. 地域主権・住民自治の視点に立った「国のせんたく（洗濯・選択）」

グローバル社会において国力を高めるためには、国は本来果たすべき分野に役割を重点化し、中央集権的な体制から地域主権型の社会構造に移行すべきである。このため、道州制の進展も視野に入れて、国と地方の構造的な改革を断行する。

- ⇒ 住民の監視が行き届かない国の出先機関や外郭団体の洗濯！
- ⇒ 中央集権的財政運営ではなく受益と負担の関係を踏まえて国民が歳出を選択！
- ⇒ 地域間格差の是正をめざした東京一極集中構造の洗濯！

3. 真の国民主権確立のための「国民意識のせんたく（洗濯・選択）」

国民一人ひとりが主権者としての自覚を持ち、自分たちの生活に大きな影響を及ぼす問題について、受益と負担の関係を踏まえた上で、主体的に行動し、選択することができるよう問題提起する。

- ⇒ 押しつけ・画一的な縦割り行政基準を洗濯！住民の手によるローカル・ルール（地域基準）を選択！
- ⇒ 住民発のまちづくり、地域に応じた環境対策を選択！
- ⇒ 住民の横断的ネットワークによる安心・安全な消費者行政の選択！
- ⇒ おねだり型ではなく、自治確立型へ意識の洗濯！

（２）運営体制

1. 創造会議の運営については、座長の統括のもとに「せんたく」幹事会の首長・地方議会メンバーを含めた運営委員、運営幹事の合議により行う。
2. 創造会議の中に若干名の案内役を設け、国民生活に直結する喫緊の政策課題を提示して自由闊達な議論を巻き起こす。

（３）当面の予定

1. 4月早々に議論を開始し、その過程において「せんたく議連」と交流、双方向の議論を行い、分権改革の実現に向けて橋頭堡を構築する。
2. そのうえで確実に具体の成果を積み重ね、分権改革の国民的な一大ムーブメントを巻き起こす。